



## データセンター誘致を目指して

▶直方・鞍手新産業団地造成に着手

町では、鞍手インターチェンジに近く中山地区と直方市植木地区にまたがる地域に工業団地（通称 直方・鞍手新産業団地）を造成し、D C（データセンター）の誘致を目指しています。

D Cは、インターネット用のサーバーやネットワーク機器を設置するために作られる建物です。国は、D Cを経済安全保障の上で重要なインフラの一つに位置付け、国家事業として国内に拠点を整備する予定です。

この直方・鞍手新産業団地の予定地は、大きなデータ需要が見込める福岡市と北九州市の中間に位置し、自然災害も少ないことから、D Cの新規拠点として有力な地域と考えられています。この機会を逃さないために、直方市とともに福岡県、福岡県議会に工業団地造成の要望を行いました。また福岡県もこの要望を受け、令和4年1月から事業に着手しています。

今後も、福岡県、直方市と連携し、工業団地の造成やD Cの誘致を進めていきます。



▲写真向って左から、花田県議会議員、星町議会議長、岡崎町長、服部県知事、大塚直方市長、中西直方市議会議長、香原県議会議員

## 感染対策を徹底して

▶商工会青年部プレゼンツ「GoTo 鞍手」

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策が徹底され、1月16日（日）、中央公民館体育館で「GoTo 鞍手」が開催されました。会場のステージでは、ダンスパフォーマンスや鞍手中学校和太鼓部による演奏などが行われ、会場を盛り上げました。

祭りの最後には、夜空に次々と花火が打ち上げられ、会場の盛り上がりも最高潮となりました。

新型コロナウイルスが収束して、以前のように、皆で盛り上げられる日が来ることを待ち望んでいます。



## 遊びを通して郷土愛を育む

▶嶋立輝行さんが第35回筑豊賞を受賞

筑豊賞は、読売新聞西部本社の提唱で活動する「あすの筑豊を考える30人委員会」から、地域づくりに貢献した個人・団体に贈られます。今年は、室木地区で活動する嶋立輝行さんが第35回筑豊賞を受賞しました。

嶋立さんは、室木小学校の児童を対象にイカダ遊びやパン作りを企画するなど、体験と学びの場を提供し、地域活性化に貢献されています。受賞、おめでとうございます。



## 町の人権擁護委員さん

▶人権擁護委員を加留部さんに委嘱

令和4年1月1日より、加留部君子さんが町の人権擁護委員に再任されました（6期目。任期3年）。

人権擁護委員は、地域住民で人権問題に対する見識が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について理解のある人を町長が推薦し、法務大臣から委嘱されます。町では、加留部さんを含む7人の人権擁護委員の皆さんが、日々、人権相談や人権啓発などを行っています。



## すくすく日記

### 3月生まれ



もうりさきほ  
**毛利紗紀穂ちゃん**  
平成31年3月23日生まれ  
したいこと、やりたいことが増え、お姉ちゃんたちの真似っこをしながら、絵や文字や料理にとたくさんのことに興味津々。これからも新しいことに、いっぱいチャレンジしようね。(父 惇誓さん、母 菜紀さん・弥生)



ふくとみさくま  
**福富朔大くん**  
令和3年3月11日生まれ  
1歳のお誕生日おめでとう。笑顔の可愛い朔ちゃんにみんな元気をもらってるよ。パパとママのところに生まれてきてくれてありがとう。これからますます元気に育ってね。(父 幸貴さん、母 祐季さん・中山)

### お待ちしています

広報「すくすく日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。4月生まれは、3月10日（木）までに申し込んでください。申し込みや問い合わせは、役場政策推進課政策係 ☎42局2111番 (jouhou@town.kurate.lg.jp) まで。

PC・スマホからの申し込みは下記ページへ

<https://www.town.kurate.lg.jp/syoukai/kouhou/sukusukunikki.html>

